

国立劇場（東京）文楽公演

令和三年五月九日（日）～二十六日（水）
 ※十七日（月）は休演日

第一部 (午前十時四十五分開演)

心中宵庚申		八百屋の段		道行思ひの短夜	
上田村の段	千歳太夫	呂勢太夫	駕籠	野澤松之輔 <small>II</small> 作曲 澤村龍之介 <small>II</small> 振付	島田平右衛門
下女お菊玉	下女お鍋	女房お千代	駕籠屋	百姓金蔵	百田平右衛門
下女お竹玉	姉おかる	女房お千代	和清之	八百屋半兵衛	島田平右衛門
下女お菊玉	下女お鍋	女房お千代	登助	八百屋伊右衛門	島田平右衛門
下女お竹玉	下女お鍋	女房お千代	征郎	八百屋伊右衛門	島田平右衛門
下女お菊玉	下女お鍋	女房お千代	悠延	八百屋伊右衛門	島田平右衛門
下女お竹玉	下女お鍋	女房お千代	峻	八百屋伊右衛門	島田平右衛門
下女お菊玉	下女お鍋	女房お千代	登助	八百屋伊右衛門	島田平右衛門
下女お竹玉	下女お鍋	女房お千代	征郎	八百屋伊右衛門	島田平右衛門
下女お菊玉	下女お鍋	女房お千代	悠延	八百屋伊右衛門	島田平右衛門
下女お竹玉	下女お鍋	女房お千代	峻	八百屋伊右衛門	島田平右衛門

第二部 (午後二時十五分開演)

生写朝顔話		明石浦船別れの段		宇治川蚩狩りの段	
口 小住太夫	友之助	奥 三輪太夫	阿曾次郎	深雪	船頭
僧 月心玉	朝月娘	浪人岩淵平内	阿曾次郎	深雪	船頭
僧 月心玉	朝月娘	浪人岩淵平内	阿曾次郎	深雪	船頭
僧 月心玉	朝月娘	浪人岩淵平内	阿曾次郎	深雪	船頭
僧 月心玉	朝月娘	浪人岩淵平内	阿曾次郎	深雪	船頭
僧 月心玉	朝月娘	浪人岩淵平内	阿曾次郎	深雪	船頭
僧 月心玉	朝月娘	浪人岩淵平内	阿曾次郎	深雪	船頭
僧 月心玉	朝月娘	浪人岩淵平内	阿曾次郎	深雪	船頭
僧 月心玉	朝月娘	浪人岩淵平内	阿曾次郎	深雪	船頭
僧 月心玉	朝月娘	浪人岩淵平内	阿曾次郎	深雪	船頭

宿屋の段		大井川の段	
切 咲太夫	琴 燕三郎	錦 靖太夫	大井川の段
奴 関助玉	腰元・大船の船頭・近習・供の奴・川越人足	錦 靖太夫	大井川の段
奴 関助玉	腰元・大船の船頭・近習・供の奴・川越人足	錦 靖太夫	大井川の段
奴 関助玉	腰元・大船の船頭・近習・供の奴・川越人足	錦 靖太夫	大井川の段
奴 関助玉	腰元・大船の船頭・近習・供の奴・川越人足	錦 靖太夫	大井川の段
奴 関助玉	腰元・大船の船頭・近習・供の奴・川越人足	錦 靖太夫	大井川の段
奴 関助玉	腰元・大船の船頭・近習・供の奴・川越人足	錦 靖太夫	大井川の段
奴 関助玉	腰元・大船の船頭・近習・供の奴・川越人足	錦 靖太夫	大井川の段
奴 関助玉	腰元・大船の船頭・近習・供の奴・川越人足	錦 靖太夫	大井川の段
奴 関助玉	腰元・大船の船頭・近習・供の奴・川越人足	錦 靖太夫	大井川の段

第三部 (午後五時三十分開演)

撰州合邦辻		契情倭莊子	
合邦庵室の段	中 睦太夫	蝶の道行	小 助
合邦庵室の段	中 睦太夫	蝶の道行	小 助
合邦庵室の段	中 睦太夫	蝶の道行	小 助
合邦庵室の段	中 睦太夫	蝶の道行	小 助
合邦庵室の段	中 睦太夫	蝶の道行	小 助
合邦庵室の段	中 睦太夫	蝶の道行	小 助
合邦庵室の段	中 睦太夫	蝶の道行	小 助
合邦庵室の段	中 睦太夫	蝶の道行	小 助
合邦庵室の段	中 睦太夫	蝶の道行	小 助
合邦庵室の段	中 睦太夫	蝶の道行	小 助

ダブルキャストの前半は九日（日）～十六日（日）、後半は十八日（火）～二十六日（水）です。	
尾上墨雪 <small>II</small> 振付	小 助

前売開始 四月十四日（水） 一等 七〇〇円 二等 六〇〇円